

# ふるさと散歩 鳥摩の植物

## カヤ

カヤは我が国の代表的な針葉樹である。生長はおそいが、寿命は長く、山地に大木もあり、寺院、古い農家などにも見られる。あきる野市五日市の広徳寺には東京都指定の天然記念物の古木がある。針葉の葉は針のように先がとがり、つかむと痛い。  
材は淡黄色で光沢があり、建築材としても使われる。用途として有名なのは何と云っても碁盤、将棋盤である。碁盤を好む人などは最終的にはこのカヤの碁盤がほしくなるようだ。私は以前、伊豆湯河原の古風な旅館で、床の間に置かれた名人の使ったウン百万という碁盤を見せてもらったことがある。淡黄色の材の美しさ、特有の香りもあり、見事なものだった。

なお、この実は古くから薬用、食用として利用されてきた。薬用としては民間で主として虫くだしに用いた。夜尿症にも使ったらしい。灯火用の油としても利用した。  
大正時代まではこの実からとる油は最上級のものともいわれていた。最近でも、東京六本木の料理屋さんでこの油しかつかわない店があると聞いた。江戸時代、徳川家康や大名たちはカヤの実をしぼった油であげた天ぷらに舌つづみをうったという。家康は天ぷらの食べ過ぎで亡くなったとよく言われるが、はたして食べ過ぎるほどの油はこの油だったのだろうか。

写真・資料提供 菱山忠三郎氏



《今月の笑顔》



安藤物産株式会社

おうしんいえん  
王欣妍さん

つきおか み て き  
月岡美笛さん



「新春対談2022」



タックスコーナー

「令和3年分の確定申告を予定されている方へ」



法人会事業

「税に関する絵はがきコンクール」表彰式を開催



～ウィズコロナの時代～

# 守るべきもの、変化させるべきもの、 見極めの1年が始まる!

これまでと異なる、新たな生活様式が「常識」と化して社会に浸透した2021年。好むと好まざるにかかわらず、私たちが「変化すること」を強く求められた1年間が過ぎました。新たな年を迎え、企業経営、税務行政、八王子の街、法人会活動など、様々な角度から、ウィズコロナの視点も交えて語り合われた新春対談。その模様をお伝えします。

## 【新春対談出席者】

八王子税務署 **中山幹浩** 署長      公益社団法人八王子法人会 **清宮 仁** 会長  
同 **佐々木良二** 副署長      同 **小林一仁** 広報委員長 (司会)



佐々木副署長      中山署長      清宮会長      小林広報委員長

## コロナ収束の期待の中、 これからのあり方問われる年に

**司会 (小林広報委員長)** 皆様、あけましておめでとうございます。

**一同** おめでとうございます。

**司会** 昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響が想像を超えて長引く中であって、延期されていた東京五輪も無事開催され、終盤にかけては感染者数も減少し、徐々に日常を取り戻していく中で、新しい年を迎えました。まずは、皆さまに、新年の抱負や、新しい年に期待するこ

となどをお伺いします。初めに、中山署長、お願いいたします。

**中山署長** 2年にわたりコロナに振り回されたという印象です。ソーシャルディスタンスといえど耳触りは良いですが、すごく冷酷なことだと思います。握手もできなくなり、人と人、国と国との関係もぎくしゃくしてしまったのではと思います。

今年の干支は「壬虎(みずのえ・とら)」です。壬虎の意味合いとしては、『陽気を孕み、春の胎動を助く』すなわち『明るい日の当たる未来に向かって、いろいろなものを蓄える年』とい



うことなんだそうです。それを信じるならば、いよいよコロナの収束に向けて、明るい明日に向けて、動き出す準備ができるということ。そういう年になればいいなと期待しています。

**司会** 副署長、いかがでしょうか。

**佐々木副署長** コロナの収束が一番です。効果の高い経口薬が完成して、完全にマスクを取ることができないまでも、会う人の表情を見ることができ、距離が縮められる年になることを期待しています。

**司会** 会長、よろしくお祈いします。

**清宮会長** 昨年はコロナに振り回された1年でした。そうした中で、法人会活動をどのように行っていくか、経済活性化と安全確保という意味で、我々の活動の規範をどこに置くか、悩みながら進めてきました。人と人がつながる中で、コロナを契機に変わっていかねばいけない部分、以前の形に戻さなければいけない部分の取舍選択と言いますか、本当に大切なものを見極めていく。今年はそんな1年になると思います。

私は自動車関係の仕事をしていますが、自動車も性能の良いエンジンを求める時代から、電気自動車へと移っていく。そして、ものづくりで成り立っていた日本が、韓国や中国などに追い上げられる中で、頑張り続けられるのか、それとも、新しい産業を育てなければいけないのか。これまで当然と思ってきたことに対し、もう一度、疑問を投げかけて、頑張らなければいけない部分、変えなければいけない部分を、ビジネスや社会生活、個人生活まで含めて、考えていかなければならない時代が始まったという思いがします。

**署長** 昨年はコロナ禍によって、いろいろと気づかされたことがありましたね。

**司会** 日々の暮らしや生活様式が変わり、仕事上で必要な講習なども人数制限のために受講できないようなことも起きました。

私も会長と同じく、自動車関係の仕事をしていますが、エンジンから電気に代わる、100

年に一度の大変革期を迎えています。これに対応するため、いろいろと勉強をしたいのですが、外国との交流も無くなって、遅れ気味になっています。その意味でも、この1年、2年は少し辛抱だなと思っています。

## 西の市で感じた八王子の本当の姿

**司会** さて、中山署長は八王子税務署に着任されて半年が経過しました。市内をご覧いただくにも、何かと制約があったかと思いますが、八王子に着任されて感じられたことがあれば、お聞かせいただけますか。

**署長** 着任前、八王子市は大きな地方都市という漠然とした印象がありました。着任してみると、西北部と南東部でずいぶん景色が違う街だなと思いましたが、「歴史」、「自然」、「学都」、「ニュータウン」など、多様なキーワードで表現できる場所がおもしろいですね。緊急事態宣言が明けた、昨年の11月、たまたま、仕事帰りに西の市を見かけました。そこに集う人々の笑顔に、コロナ禍でのしかかっていた重々しい空気を吹き飛ばすような八王子のパワーを感じ、こちらの気持ちも昂りました。これが本来の姿なんだろうなと。

**会長** 署長は青森県八戸市のご出身だそうですね。これまでに、荻窪税務署長や、会津若松税務署副署長などを歴任されたと思いますが、故郷の八戸や、勤務地として過ごされた地域でのエピソードなど、ございますか。



**署長** 昨年末には、一年ぶりに八戸へ帰りましたが、感染者が出ていない状況がしばらく続いていたとは言え、街の様子からは、コロナの影響や不安感がまだまだ感じられ、寒風吹きすさぶ中だったこともあり、寂しさを感じました。これまでの勤務経験の中では、やはり、東日本大震災直後に赴任した会津若松が最も強く印象に残っています。仙台国税局の一員となって、全国の国税職員の支援も受けながら、税制面で

の被災者の救済に当たったことは、忘れられない経験となっています。観光地である会津若松は、原発事故による深刻な風評被害を受けて、長く尾を引いている状況ですので、応援することと楽しむことを兼ねて、毎年、現地に足を運んでいまして、もはや「第二のふるさと」になっています。

### 法人会活動に対する役員への使命感に感銘

**司会** 副署長は仙台国税局から着任されて2年目となりますが、あらためて、八王子の街や法人会の印象など、お話しいただけますか。

**副署長** 残念ながら、夏の八王子祭りは2年間とも、拝見できませんでしたが、昨年11月のいちょう祭りにはお伺いし、法人会本部と青年部会のブースも拝見させていただきました。いちょうの葉が色づく秋晴れの空気の中を歩かせていただき、あらためて、非常によい街だなと思いました。

法人会の活動について、一昨年はコロナで制限が多い中、八王子FMで、税や法人会のPR放送を行っていただき、また、ウェブ上での税金クイズなども実施していただきました。昨年は、「親と子の税金教室」をリモートツアー方式で開催したり、いちょう祭りでは人との接触を最小限にしようと、QRコードを利用した税のアンケートを行うなど、役員の方々の発想力と使命感を持って取り組まれている姿に感銘を受けました。

八王子に着任できたのも何かの縁と感じていますので、八王子法人会の良い活動を伝えていただく意味でも、東北地方の法人会とも交流を深めていただけたら嬉しいですね。

ところで、清宮会長も、学生時代を仙台で過ごされたんですね。

**会長** はい。仙台での学生時代、友達と居酒屋に飲みに行ったときに、隣にいたサラリーマンに「君たちには将来がある。今日は奢ってあげようよ」と言われたことがあります。こうした言

葉に、学生たちも「頑張らないと」と思うんですね。仙台の街全体で若い人達を大切にし、育ててくれている雰囲気がありました。八王子にも多くの大学がありますが、街全体で学生を受け入れているかな、多くの学生がいることを活かしているかなと思ったりします。街として、そんな取り組みができればいいと思いますね。

市街地と郊外の自然とが組み合わさっているという意味では、仙台と八王子の雰囲気は似ていますね。高尾山があり、いちょう並木があり、自然も豊富です。デパートはないですが。(笑) コロナが収束していく中で、変わらずにあるもの、絶やしてはいけない脈々と続いてきたものが八王子にはあります。時代に合わせて変わっていく力と、変わらないでいる逞しさ、その両方を今後の八王子の街で作ってほしいのかなと思います。

### 広がりある租税教育の起点となった 絵はがきコンクール

**司会** 昨年11月末には、小学生を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」の表彰式を開催させていただきました。署長、副署長にお越しいただきました。

**署長** まだ8回の歴史しかないことが信じられないほど、関係者の方の熱い思い、子供たちを育てる思いが伝わってくる表彰式でしたね。私をはじめ、税務署からも審査に参加させていただいたこともあり、大変印象深く感銘を受けた事業でした。

**司会** 副署長はいかがでしょう。

**副署長** 親御さんや子ども達にとって、思い出に残るいい表彰式でしたね。運営にあられた女性部会の方々に感謝申し上げます。また、今年発送される八王子市の納税通知書の封筒に入選作品の一部が掲載されると伺っています。税について幅広い啓発につながる非常によい事業だと思っています。



**会長** 署長、副署長にお褒めいただき、光栄です。絵はがきというのは、絵のスキルだけではなく、税に対するテーマを考えて描くわけですから、子供たちだけでなく、納税されている保護者の方にとっても、改めて税に対して認識していただくことになり、縦の啓もうにも役立ちます。最近では、絵はがきで入選した児童が、数年後に納税組合の「中学生・税の作文」に入選する事例も見られるようになり、租税教育事業として、その場限りではなく、継続性のあるものになっているように感じています。

### 将来を担う世代の 道しるべになるような活動に期待

**司会** お時間も経過してまいりました。署長、副署長から、今後の法人会活動に望まれることなどがございましたらお聞かせください。

**署長** なんとといってもe-Taxですね。役員の皆様も個人では多くの方がご利用されておられるようですが、会社の方もご利用いただけるとありがたいです。また、令和5年10月に導入されるインボイス制度に向けて、昨年10月から適格請求書の発行事業者の登録が始まりました。導入はまだ先ですが、法人会のお力も借りながら着実に進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

地域社会を牽引されている法人会の皆様が、子供たち、学生たちの手本や道しるべになるような活動をさらに、進めていただければと思います。

**副署長** 私からもe-Taxの普及をお願いします。



※文中の写真を含め、写真撮影時のみマスクを外しています。(収録日:2021年12月1日)

e-Taxで申告した場合、申告書がパソコンの画面上でしか確認できないと誤解されている方もいるようですが、紙での出力も可能です。会員企業の皆様には、是非、e-Taxをご利用いただくため、個別勧奨等も行っておりますので、ご協力をお願いします。

また、キャッシュレス納付につきましても皆様にご利用いただけるよう、既にご利用されている企業のお声を伺いながら進めさせていただきたいと考えております。

**司会** 法人会としても会員企業の皆様の声を聞きながら、勉強会や会報(きずな)の中でも取り入れていきたいですね。

最後に会長からもひと言、お願いします。

**会長** 日本はデジタル化やペーパーレス化が進んでいます。変えることに対する腰の重さがあります。啓発や説得など、地道な活動で変えていくことが必要ですね。法人会としては、e-Tax、キャッシュレス納付などについての情報を「きずな」に載せることや、講演会、研修会を開催することで仕組みの普及に努めたいと思います。以前、法人会の先輩の村内道昌顧問が、「民間団体である法人会が、税を徴収する側の国税当局と連携し、正しく申告・納税しようとして活動する姿に日本人の美学を感じる」とおっしゃっていました。様々な事業を推進しつつ、e-Taxの普及などにも協力させていただくことが、「法人会の美学」につながっていくと捉え、しっかり取り組んでまいります。

**司会** 本日は、長時間にわたりまして、ありがとうございました。

**一同** ありがとうございます。

## 第8回「税に関する絵はがきコンクール」

### 11月29日に表彰式を開催、入選児童へ賞状を授与



清宮会長から最優秀賞の熊ノ郷さんへ賞状を授与



保護者、学校関係者が多数見守る中開催された表彰式

法人会の租税教育事業の一つとして、女性部会が中心となり、小学生を対象に開催している「税に関する絵はがきコンクール」。第8回目を迎えた本年度は、6月から9月までの募集期間中、市内各小学校に在学する児童から767点の作品が寄せられました。

当法人会担当役員の他、税務署、都税事務所、八王子市、商工会議所、税理士会、納税貯蓄組合連合会など、コンクールに各賞をご提供いただいた行政機関、団体関係者により実施された審査に基づき優秀作品15点を選定。これらの作品を描いた児童に対する表彰式が11月29日、京王

ラザホテル八王子で開催されました。

表彰式は中山幹浩税務署長、山宮永稔都税事務所長、石森孝志市長、吉本孝良市議会議員、安間英潮教育長をはじめとするご来賓の他、保護者、学校関係者、法人会役員など約100名が見守る中で進められました。

各賞の授与が終わった後は、入選児童と賞状授与者の全員が壇上にそろって記念撮影。感染症対策として終始、マスクを着用して進められた表彰式でしたが、撮影の瞬間だけは、会話を控えていただく中でマスクを外し、特別な日の笑顔の瞬間を記録しました。



賞状を手に壇上で記念撮影

※入選者、賞状授与者には、この写真の撮影時のみ、マスクを外していただきました



最優秀賞  
熊ノ郷 公人  
(第四小学校6年)



都税事務所長賞  
須賀 美波  
(城山小学校6年)



市長賞  
及川 あゆむ  
(由木中央小学校6年)



市議会議員賞  
第三小学校児童の作品  
(匿名希望)



税務署長賞  
新田 宇都  
(城山小学校6年)



教育委員会教育長賞  
土屋 愛琉  
(城山小学校6年)



商工会議所会頭賞  
千葉 優奈  
(長池小学校6年)



税理士会支部長賞  
勝村 羽菜  
(桐田小学校6年)



納税貯蓄組合連合会長賞  
小峰 千佳  
(第四小学校6年)



優法会長賞  
磯部 樹杏  
(第八小学校6年)



法人会長賞  
稲葉 奈緒  
(由木中央小学校6年)



法人会長賞  
屠 咲妮  
(大和田小学校6年)



法人会女性部会長賞  
添田 智恵子  
(第三小学校6年)



法人会女性部会長賞  
野口 愛音  
(城山小学校6年)



法人会女性部会長賞  
武内 柊果  
(横山第二小学校6年)

### 入選作品のご紹介

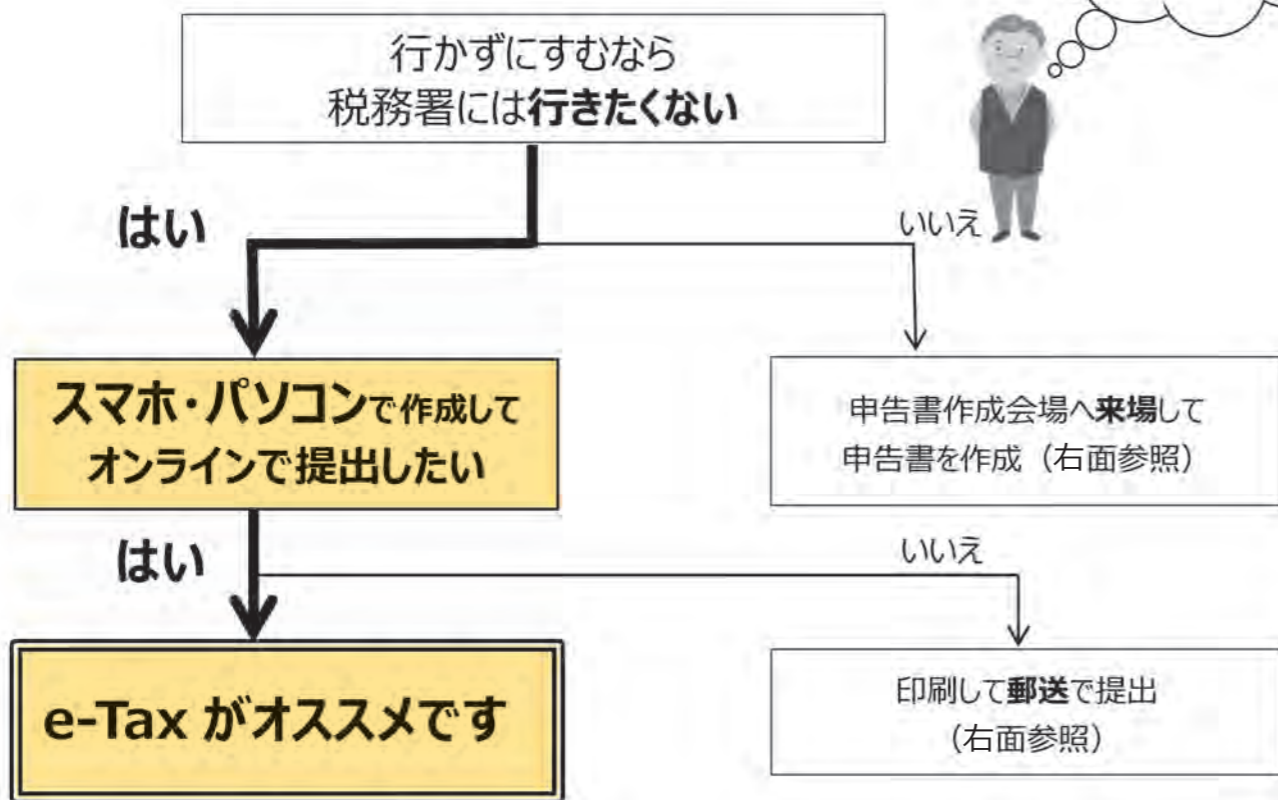
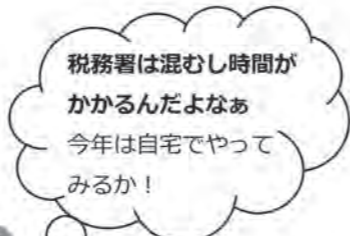
この頁では、今回入選となった全15作品をご紹介します。なお、入選者（保護者）からのお申し出により、一部、お名前の掲載を控えさせていただきました。（入選者氏名敬称略）

令和3年分の確定申告を予定されている方へ

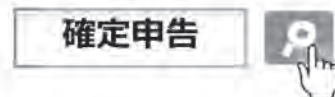
# ご自宅からの確定申告にチャレンジしませんか？

～新型コロナウイルス感染防止の観点からもご自宅からの電子申告（e-Tax）をご利用ください～

確定申告には3つの方法がありますが、どの方法で申告しますか？



確定申告書等作成コーナーにアクセス



申告方法は動画でご案内



ご不明な点は国税庁ホームページのほか、チャットボットや電話でも確認できます。

▶ チャットボットでの相談  
(メンテナンスなどによりご利用  
いただけない場合があります。)



▶ お電話での相談  
e-Taxの使い方  
(操作方法等)

e-Tax・作成コーナーヘルプデスク  
(全国一律市内通話料金)  
**0570-01-5901**

## 来場を検討されている方

### 申告書作成会場への入場には「入場整理券」が必要です

- 会場内の混雑緩和のため、申告書作成会場への入場には「入場整理券」が必要です。
- 入場整理券は税務署で当日配付しますが、LINEを通じたオンライン事前発行も可能です。
- 入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。

## 書面での申告は郵送を！

書面で提出する方は、国税庁ホームページ上の「確定申告書等作成コーナー」で作成・保存した申告書データをご自宅のプリンタやコンビニエンスストア等のプリントサービス（有料）で印刷し郵送で提出してください。



多くの方が申告書作成会場に訪れると、いわゆる「三密」が発生しやすい状況となるため、密を避け大切な人を守るためにも、ご自宅等からのe-Tax（電子申告）に、是非、ご協力ください。



# キラリ輝く! 会員企業

Vol 20

株式会社 島田電機製作所  
Shimada Electric Manufacturing Company

## 独自性、デザイン性に富んだ エレベーターの意匠器具を製造

1933年の創業以来、88年間にわたり、階床表示の押しボタンなど、エレベーターの意匠器具を中心とする製品を世に送り続けている株式会社島田電機製作所。ホテルや商業施設など、高いデザイン性を求められる場面にも、オーダーメイドで対応しています。海外にも拠点をもち、常に新しい情報に触れながら、お客様のニーズに応えています。5代目となる、現在の島田正孝社長が就任した2013年に、世田谷から八王子に移転してきました。

## 従業員を大切にしながら 品質重視で高みを目指す

事務スペースから作業場まで、オフィス内の壁や仕切りを極力排除。社内は開放的で斬新なイメージに包まれています。同社のイメージキャラクター“ボタンちゃん”が見守る従業員の休憩スペースには、バーカウンターも設置。従業員が勤務時間外に自由に利用できる、トレーニング機器などを備えたスペースも備え、「人を大切にする企業」のイメージが伝わってきます。

「今後は、エレベーターに関係する部分だけでなく、ホテルやオフィスで使用されるサイン、ディスプレイなど、品質重視でよりデザイン性の高い製品提供に取り組んでいきます。当社を知っていただくために工場見学も行っています。お気軽にお問合せください。」(島田社長)



仕切りのない広々とした空間



創業100周年、2033年を目指して



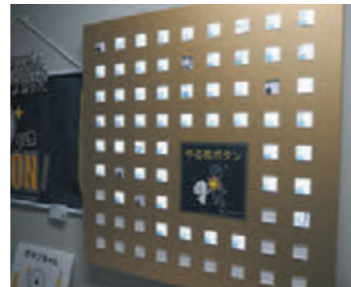
工場見学ではボタン早押しに挑戦



非接触型エレベーターボタン



島田社長(左)と、社内をご案内いただいた総務部の小倉さん



ボタンの明かりで出勤状況を表示



休憩スペースのバーカウンター



従業員のフリースペースにはトレーニング機器なども完備

〒192-0045  
八王子市大和田町3-11-1  
TEL : 042-656-1401  
FAX : 042-656-1402  
URL : <https://www.shimada.cc/>



◀イメージキャラクター  
“ボタンちゃん”

法人会ではこのページに登場いただける会員企業を募集しています。業種は問いません。あなたの会社の前向きな取り組みや新しいチャレンジなどをぜひ、紹介させてください。詳しくは、法人会ホームページ (<https://www.hojinkai.or.jp>) をご覧ください。

今月の笑顔



安藤物産株式会社



営業係 オウシンイエン 王欣妍さん  
営業アシスタント つきおか みつき 月岡美笛さん  
事務係 おぎの ゆきこ 荻野有希子さん  
事業部長 やの ひろあき 矢野裕晶さん

▼今月の笑顔は、『安藤物産株式会社』を訪問し、オフィスサポート事業部の事業部長、矢野裕晶さん、営業係の王欣妍さんと、営業アシスタントの月岡美笛さんにお話を伺いました。

▼オフィスサポート事業部は、三多摩地区を中心にアスクルの代理店として現在6,075社の法人様と契約をしており、通販事業・机、椅子の販売は基よりレイアウトの作成から廃棄までワンストップでサービスを提供しております。お客様のニーズに合わせたものをどれだけ安価にできるかを第一に考え提供しています。

▼王さんは、中国江蘇省南京市出身。来日11年目になります。営業担当として、お客様の要望に合わせて商品提案、メーカー(仕入れ先)とコンタクトを取って商品をお客様に提供しています。後輩の指導も行っているという王さん、後輩が案件を取ってくれると一つの達成感を感じるそうです。



▼国分寺市出身の月岡さんは、営業アシスタントとして見積作成や、提案資料の作成など、営業が行う事務作業を行うことや、メーカーとやり取りを行い、営業担当者にフィードバックしていきます。

▼「ノベルティなどの案件、営業担当のメンタルのフォローまでこなしてもらって助かっています」(矢野部長)

▼スポーツジムに通うのが趣味という王さん。「続けることに意味があります。次はスキューバダイビングに挑戦したいですね」(王さん) ヨガが趣味の月岡さん。「元々はクラシックバレエが好きでしたので、また始めたいですね。コロナで行けていない海外旅行もまた行きたいです」(月岡さん)

▼「2人には後輩や若手を助ける立場として取り組んでもらっていますが、今後は助けるから守る立場を目指して取り組んでもらいたいですね」(矢野部長)

〒192-0053八王子市八幡町8番4号  
電話 : 042-625-2400 (代)  
FAX : 042-625-2011  
<http://www.andobussan.co.jp>



## 日本政策金融公庫「インターネット申込」が便利になりました

日本政策金融公庫・国民生活事業では、インターネット経由での事業資金の借入申込みについてシステムを改修し、さらに申込みが便利になりました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からもぜひご利用ください。

- 便利になったポイント
  1. 申込みはネットで完結! 来店・郵送は不要
  2. 24時間いつでも申込みが可能
  3. 新たな機能を追加し利便性が向上
- 申込み時に必要な書類は、電子ファイルをアップロードして提出できます。
- 入力途中の情報を一時保存して、手続きを中断・再開することができます。

### インターネット申込へのアクセス方法

- ①日本公庫ホームページにアクセス  
<https://www.jtc.go.jp/>
  - ②真ん中のボタン、24時間365日受付中  
インターネット申込(国民生活事業はこちら)をクリック
- ▶問合せ先: 日本政策金融公庫 事業資金相談ダイヤル TEL0120-154-505 ※受付時間: 平日9時~19時

発行者 公益社団法人 八王子法人会 会長 清宮 仁 発行日 令和4年1月5日  
編集者 公益社団法人 八王子法人会 広報委員長 小林 一 印刷 スズキ美術印刷(株)  
発行所 公益社団法人 八王子法人会 東京都八王子市大横町14-2 東京部八王子市南町9-8  
第46巻 第10号 通巻494号 電話(042)625-4875(代) FAX(042)625-0566 電話(042)626-2600(代)